

第6回ワークショップの成果

C 班

内容

何を展示するか?

美術館

池田遙邨
柚木久太
その他玉島に
連ある方の展示
良寛さま関連
黒田綾山関連
岡本豊彦関連
草園焼関連
坂田一男ほか
美術館
(木堂記念館クラス
のものを作る)

池田・坂田・玉島
ゆかりの画家と
室を3区分する

展示品で最上
のものは玉島
円通寺で修行
した良寛さま
の書を表示す
ると常時入館
者が絶えない
玉島の特長
を生かした
もの(分散し
ているもの
を集める)

玉島に関連
あるもの・良
寛・玉島出身

市内3地区の中
では美術館は
最も充実した
施設にすること
、3番目でなく1
番目はもちろん
全国一をやる
こと

美術館は他市に
無いもので「玉
島に出来ない
と見られない
もの」にすること
(国内一級の
ものを造る)

岡山県立美術館、倉
敷市立美術館、福山
市立美術館と同格
の施設とする

展示の仕方

分かりやすい展示→
企画展ができる

多機能施設室、例:
室が上下左右出来
る、運ばなくても押
し込み式、無駄を省
く施設

入館者が気軽に分
かりやすい展示の仕
方、年代別等展示

テーマ毎の展示が系
統的に出来る様に間
仕切りは設けない

収蔵品に陽を当てる

最新の映像設備
常設のマイク設備

展示物の説明・解
説、アフォンなど

展示資料の説明文
は吊り下げ式、立
板式等出来るよう
用意、天井に吊金
具

作家の遺品、遺作な
どその業績を顕彰
することが表現でき
る施設とすることは
もちろんである

収蔵室が必要

国宝クラスが展示
出来る施設にする
(規格は文化庁の指
導)

施設は文化庁の基
準に沿った施設に
すること

双方に

収蔵室が必要
エアコン

資料館、美術館、
工作室等は一体
的利用 隣接

→ 顕彰室
が必要

隣接させてほしい

収蔵室 エアコン

学習室(中にあるイ・ジ)

80人位 研修室

内容

郷土の
学習の
体験

歴史民俗海洋資料室

玉島港(北前船)
干拓事業
ハーバランド
産業の歴史
海洋コーナー入口に
千石船
歴史民俗コーナー入
口に亀山焼大甕

玉島港の模型を作り
千石船・高瀬舟を浮か
べ、昭和の代表的な
舟も浮かべる
(機帆船、客船-堀越丸)
施設を拠点とする高
瀬舟(大)高梁川での
動体展示(小)溜川
での動体展示

水をアレンジし、
周囲の水をオアシ
スにする、高瀬通
しを利用し船を
浮かべる、ポン
プアップした水も
流す

干拓の歴史の再
現、高瀬通しを
どうして作ったか

毎年各学校が学
習に来館する体験
学習室(例:機織機、
糸車、綿くり等)、
又歴史・民俗の説
明する広場(児童
80人)ぐらいの学
習室がある

資料館は海洋資
料室・民俗資料室
に区分し、民族資
料室を展示によ
り区分、学習室等
区分

トイレ
洋式

案内所兼総合及
観光所を設けず
すぐ分かる所を
設ける

駐車スペースを
十分とる、地下・
屋上共1階はバ
スステーション

自給自足の基本
で屋根壁にソーラ
ーシステム方式、
小型発電

建物を市民参加
で作る又は手・足
型ブロックを工
事の中に入れて
下さい

資料館は町の中心
へ設置すべきで
ある。町づくりの
関連施設の中に
文化施設がある
のが本来の姿で
ある

玉島の特徴を生
かされる食堂外、
観覧車(建物の廻
りを回るもの)

施設の職員と
市民が交流でき
る部屋(図書室
兼ねる)

全体・その他